

# 「『みどりのきずな』再生プロジェクト」について

○野田内閣総理大臣は、平成24年4月23日、「『みどりのきずな』再生プロジェクト」構想として、ガレキを再生・利用し、地域に安全と安心を与える海岸防災林を復旧・再生するプロジェクトを推進していくことを発表。

被災地と支援する方々の間、被災地の人々の間、大震災を経験した今の世代と未来の世代、さらには人間と自然との間などをつなぐ様々な絆を、今回の海岸防災林の再生を通じ形にしていくという意味を込めて、総理により命名。

○林野庁は、本構想に基づき、準備の整った箇所から順次手続きを進め、被災延長約140kmのうち、平成24年度中に約50kmについて海岸防災林の再生に着手予定。

○その際には、分別、無害化され安全性が確認された災害廃棄物由来の再生資材も活用しながら樹木の生育基盤を造成。

○地域の自然条件等を踏まえつつ、NPO、企業等の協力も得ながら植栽等を進める予定。

## ■構想概要

ガレキを再生・利用し、地域に安全と安心を与える  
海岸防災林を復旧・再生

・青森県～千葉県で約140kmにわたる被災海岸防災林

・今年度中に約50kmの復旧事業を実施

・地元住民・NPOや企業との連携した植林活動

## ■海岸防災林再生のイメージ図

